立命館大学国際平和ミュージアム 2026 年度ギャラリー企画展 募集要項

【企画展示室 設置趣旨】

企画展示室は、立命館大学国際平和ミュージアム常設展示室の一部として設置されました。 当館の設立理念のもと、常設展示の構成要素として平和のメッセージを伝える企画である 場合、本学構成員、市民(団体)による自主的な展示企画を行っていただけます。

展示期間

展示期間 2026年4月10日(金)~2027年1月30日(土)

当館の年度カレンダーに従い、他企画と調整の上、2~4週間程度で設定します。 詳細は、採否を決定後、申請者と相談の上で設定します。

開館時間 9:30~16:30 (入館は16:00まで)

休館 日 日曜日および祝日の翌日(日曜日が祝日の場合は開館、翌日が休館)、年末年始・ 夏季休暇および大学が定める日。

展示会場

立命館大学国際平和ミュージアム1階 企画展示室

会場使用料

無料

応募資格

当館の設立理念に賛同していただける個人および団体。いずれも注意事項を遵守して事業を行えること。特定の政党又は政治活動の宣伝に関する内容や、宗教の宣伝又は布教活動に 関係する内容、営利活動を目的とした内容を伴う応募はお断りする場合があります。

【立命館大学国際平和ミュージアムの設立理念】

人類は 20 世紀において、2 度におよぶ世界大戦を経験し、幾千万もの命を失いました。しかし、地域紛争は今なお絶えることなく、多くの人びとが生存の危機にさらされています。また、飢えや貧困、人権抑圧や環境破壊など人類が共同して解決すべき問題も、多様な形で浮上してきています。わたしたちは、紛争の原因を取りのぞき、人間の可能性が豊かに花開く平和な社会の実現に向けて努力することが求められています。

立命館大学国際平和ミュージアムは、平和創造の面において大学が果たすべき社会的責任を自覚し、平和創造の主体者をはぐくむために設立されました。

応募方法

事前に応募書類の提出が必要です。応募書類を下記期間内にメールまたは郵送で事務局までお送りください。

応募期間

2025年10月27日(月)~2025年12月19日(金)消印有効(選考結果は2026年1月末までにお知らせいたします。)

提出先

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

立命館大学国際平和ミュージアムオフィス ギャラリー企画展担当 (大月) 宛

Email: museum-1@st.ritsumei.ac.jp

提出書類

- 1. 展示企画申請書
- 2. 展示企画書(A4 サイズ 1~2 枚程度、書式自由)
- 3. 展示プラン図(企画展示室図面をもとに図示してください)
- 4. 資料・作品リスト(資料名、サイズ、数量がわかるようまとめてください、書式自由)
- 申請者が団体の場合、代表者、規約、設立の経緯や活動など、団体の概要がわかるもの を提出してください。
- 展示の他、関連イベント(ギャラリートーク、講演会など)を開催する場合は、展示企画と合わせてイベント概要を申請書に記入してください。
- 関連イベントを含めて実施内容に大きな変更があったときは、速やかにご連絡ください。

選定

企画の選定は当館にて判断させていただきます。内容や申請数により、お断りさせていただく場合もありますこと、また申請数が過多の場合、立命館学園関係者による企画や初回応募者の企画を優先的に実施させて頂くことをご了承ください。

【開催にあたっての注意事項】以下必ずご確認の上、ご応募ください

企画について

- 展示および関連事業の「主催」は申請者とし、当館はこれらを「後援」します。
- 企画展示室は無料でお使いいただけます。ただし、**企画、制作、運搬、設営、広報、イベント開催など、展示や広報、関連催事にかかる費用および作業は、全て主催者の負担とします。**
- 関連イベントに当館施設をご利用の場合は、別途会場確保が必要となります。
- 当館では、見学資料費として入館料金をいただいております。企画展示のみの見学でも 入館料金をいただきます。

〈参考〉

見学資料費: 大人 400 (350) 円/中学生・高校生 300 (250) 円/小学生 200 (150) 円

- ()内は20名以上の団体料金
- ※障害者手帳・被爆者健康手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方は、ご提示いただきますと見 学資料費が免除になります。付添の方も1名まで無料です。
- ※JAF 会員証提示の場合、1 枚で5 名まで見学資料費が50 円引きになります。
- ※立命館で学ぶ人・働く人は無料です。

広報について

- チラシ・ポスターなどの広報物を作成・配布する際には、事前に当館にご相談ください。
- チラシ・ポスターなどの広報物には下記の内容をご明記ください。
 - ・主催・後援名および主催連絡先
 - ・企画タイトルとして「立命館大学国際平和ミュージアムギャラリー企画展」
 - ·見学資料費(入館料金) ※上記参考
 - ・当館のロゴマーク
- 当館宛てにチラシ・ポスターをご郵送いただければ、当館内で配架・掲示いたします(おおよそ会期1か月前を目途にチラシ約200枚、ポスター約5枚をお送りください)。
- あわせてホームページ・SNS 掲載用に PDF データもご提供ください。

作業について

● 設営・撤収作業はすべて企画展示室内で主催者が行ってください。他の来館者の見学を 妨げないようご配慮ください。設営・撤収日程および車両利用の有無は必ず事前にご相 談ください。

設営・撤収期間:会期の前後1週間

作業時間:開館日の平日9:30~17:00

- 備品(備品リスト参照)の貸出を希望される場合は、申請書に必ずご記入ください。
- 写真や映像、音楽、文章など、企画展示およびイベントにかかる著作権処理は、開催までに主催者が諸手続をお済ませください。
- 室内の展示什器および当館の備品等を破損、汚損等した場合は速やかに報告してくだ さい。必要に応じ、生じた損害を賠償していただきます。
- 会期中、開館・閉館時に毎日作業(電源・照明など)が必要な場合はマニュアルをご用意ください。ただし複雑な作業となる場合は主催者側で操作をお願いすることがあります。
- 展示会終了後は、清掃を行い、使用前の状態に回復してください。

その他

- 催事中、館内における以下の行為はご遠慮ください。
 - 1. 物品販売等、金銭の授受が発生する行為(寄付金の募集も含む)
 - 2. 個人情報の収集(署名等)
 - 3. 勧誘、広報(宣伝)
 - 4. 展示室内での飲食、撮影、通話
 - 5. その他、当館が来館者の迷惑になると判断した行為

- 作品の保全は主催者の責任のもとで行ってください。
- 燻蒸等の処置がされていない動植物の展示はお控えください。
- 広報・展示の準備が大幅に遅れる等、または諸般の事情により当館が開催不可能と判断 した場合、展覧会開催を見送ることがあります。その際発生する経費などについて、当 館は一切関与いたしません。

ご不明点等ございましたら、以下にご連絡ください。

【ギャラリー企画展 問い合わせ先】

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学国際平和ミュージアムオフィス

TEL: 075-465-8151 FAX: 075-465-7899

Email: museum-1@st.ritsumei.ac.jp

担当:大月

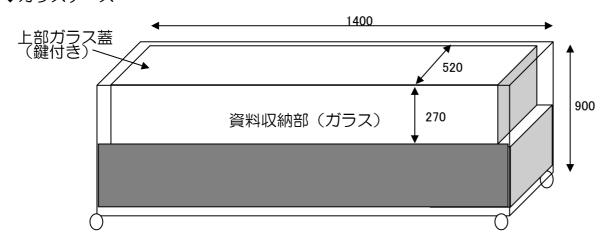
貸出備品

	サイズ (H×W×D 単位:mm)	数量	備考
ガラスケース	ケース部分内寸:270×1400×520	7	全体の高さ:900
衝立パネル	2100×900	10	ピクチャーレールあり 両面テープ、ピン、釘打ち可
ワイヤーフック		多数	
長机	700×1800×450	1	
スツール(椅子)	425×300×300	4	円形
ポスターフレーム(アルミ製)	A1サイズ A2サイズ A3サイズ B2サイズ B3サイズ	5 10 20 5 20	
TVモニター(24型)	340×540×50	1	DVDプレーヤー内蔵

〈注意事項〉

- 展示室の壁面保護のため、粘着力の強い両面テープの使用や釘打ちはご遠慮ください(虫ピンは可)
- ・ 照明は、 備え付けのダウンライト、 スポットライトをご利用いただけます。
- ・室内コンセント(壁6、床2)をご利用いただけます。

◆ガラスケース





企画展示室 入口(左側)



企画展示室 室内

